



響

# 校長講話

▷65◁

永池 啓子 横浜市立白幡小学校校長

60年ぶりに教育基本法が改正され(平成18年)、そこに込められた願いの一つに「国際社会で活躍する日本人の育成を図る上で、我が国や郷土の伝統や文化を受け止めそのよさを継承・発展させるための教育の充実」があります。近隣アジア(「アジア

「いただきます」「ごちそうさま」  
「もっさいない」

の給食の様子を見に来られます。普段給食で大切にしている

栄養学会)から、子どもたちの給食の様子を視察したいという申し出がありました。このような機会は、題材選びのチャンスです。食教育をさらに充実させたいと考えたときの講話です。

「みなさん、このマークを見たことがありますか」と一枚の絵図を見せて話し出しました。これは今、ミラノで開催されている万博の「日本館

のシンボルマーク」です。昔の万博は、各国が国力を示す祭典でしたが、今は地球規模の課題を世界がつながって考える場として、「食」をテーマに開催されています。このマークの意味は、日本独特の

いただきます。自然への恵みへの感謝の気持ち「ごちそうさま」は、「ご馳走様」。「馳」「走」も「はしる」の意味、昔は走り回って獲物を捕りもてなしたことから、命懸けの働きに「有難う」という感謝の気持ちを表して、日本独特のあいさつです。「食べ物大切に思う心」が込められています。今日はアジアの方が皆さんの

両端が細くなっている「祝い膳」がモチーフで、食べ始めの「いただきます」、食べ終わりの「おごちそうさま」、そして両端が細いことからどんな小さなものでもつまめる「もったいない」、さらに箸が重なることで「おすそわけ」という日本の精神を表現しているそうです。

「いただきます」は、私の命のために動植物の命をいただきます。自然への恵みへの感謝の気持ち「ごちそうさま」は、「ご馳走様」。「馳」「走」も「はしる」の意味、昔は走り回って獲物を捕りもてなしたことから、命懸けの働きに「有難う」という感謝の気持ちを表して、日本独特のあいさつです。「食べ物大切に思う心」が込められています。今日はアジアの方が皆さんの

界に広がっていることが分かりますよ。